

プロジェクト名称	富士山のおかげプロジェクト		
申請者	(一社) F-design	連携先	富士山御蔭祭実行委員会

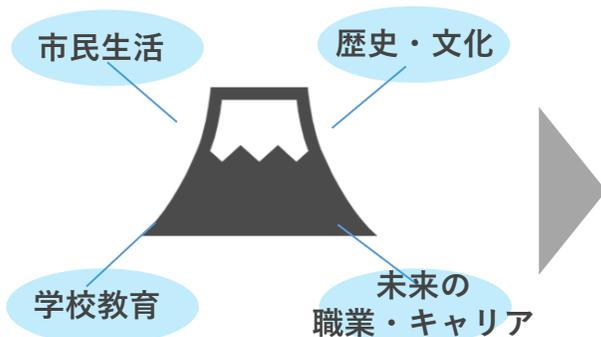
## 取組内容の詳細（図示、説明等）

本企画は、富士山の魅力と地元の歴史・産業とのつながりを学ぶ教材として「富士山のおかげブランドブック」を制作し、キャリア教育に活用することで、市内の子ども達の地域愛と地元での就業意識を高め、地域社会の持続的発展に寄与することを目指しています。

- 富士山の恩恵や歴史に触れながら地域の良さや市内産業の役割・魅力も併せて紹介する「富士山のおかげブランドブック」を2026年3月までに2000部を制作する。
- 2026年の1月頃から、学校教育課を通じて、「富士山のおかげ・キャリア教育授業」の受入モデル校を探す。2026年度に3校で「富士山のおかげブランドブック」を用いた授業を実施し、授業のカリキュラムを磨き上げていくとともに、授業の進行も担当できる人材育成を図り、全小学校で実施できる体制を構築していく。
- 将来的には、2027年に6校、2028年度に12校、2029年度に18校、2030年度に全校への展開を目指す。

### ブランドブック制作

富士山を中心とした“つながり”



### キャリア教育

地域資源を活かした教育



ブランドブックを活用した  
講義・ワークショップ

## 取組のポイント

### 地方創生SDGsへの貢献度

富士山の自然や地元産業の魅力を子どもたちに伝えることで、郷土愛や地元就業への意欲を育みます。これにより地域の人材定着や経済活性化が促進され、持続可能なまちづくりと地方創生SDGsの実現に貢献します。

### 実現性・将来性

ブランドブックやキャリア教育の実施に向けた推進体制を構築しており、関係行政機関と協議のうえ、事業を進めています。また、2030年度までに富士市の全ての学校でキャリア教育を実施するロードマップを描いており、将来的な事業の拡大を目指している。

### 先進性・独自性

「富士山のおかげブランドブック」事業は、富士山という地域の象徴的な自然資源を切り口に、キャリア教育という視点で、地域産業の魅力や生活文化などを子どもたち向けに体系的に紹介する点で独自性があります。単なる地域資源の紹介ではなく、富士山の恩恵を具体的な地域の仕事や暮らしと結びつけて伝えることで、地域ならではの学びやキャリア教育を実現する独自の取り組みです。

### 関与する主体の多様性・規模

企業、まちづくり団体、学校、行政、大学で協働し、最良のブランドブックとキャリア教育カリキュラムを創りあげます。また、富士市の小学校に通う、全ての子ども達に対するキャリア教育事業へ発展させることを目指します。